

～今月のテーマ～

やってみよう！参加してみよう！

“中央公民館後期講座”受講生募集！！

令和7年度 高千穂町中央公民館後期講座の受講生を募集します。 ※応募多数のときは、抽選となります。
募集期間：令和7年9月1日（月）～9月10日（水） また、受講料は単回ではなく、1講座の
申込み先：高千穂町中央公民館 ☎0982-72-7219 受講料です。初回納入となります。

<p>①リース教室(定員10名) 講師：三澤 理子 先生 日時：11/10(月)、11/17(月)いずれか1日 10時～12時 場所：中央公民館 受講料：200円 材料費：3000円 フレッシュな針葉樹から作る壁掛けXmasツリー。好きな木の実を飾って世界に1つだけの飾りをつくりましょう。</p>	<p>⑤生け花教室(定員15名) 講師：吉塚 敬子 先生 日時：12/25(木) 10時～12時 場所：中央公民館 受講料：200円 材料費：3000円 生け花式のお正月用の花飾りをします。新しい年に素敵なお花を飾って迎えてみませんか？</p>	<p>⑨里歩き教室(定員20名) 講師：南條 良夫 先生 日時：10/2、11/13、12/4 毎回木曜日 9時～12時 集合場所：中央公民館 受講料：600円 各地区の歴史の話や史跡等を見学しながら、ゆっくり歩きます。 1回目は、玄武地区の予定です。</p>
<p>②健康麻雀教室(定員12名) 代表講師：興梠 高彦 先生 日時：10/10、10/17、10/24 毎回金曜日 9時30分～12時 場 所：中央公民館 受講料：600円 参考書代：858円(新規の方) 今、話題になっている健康麻雀で、脳トレ(頭の体操)してみませんか？初心者もOKです。</p>	<p>⑥文化財を知ろう教室(定員8名) 講師：安在 一夫 先生 日にち：10/15(水)、11/19(水) 午前中 1回目：水田開発にみる先人の功績(岩戸) 2回目：高千穂と草部との交流(田原) 講師：興梠 幸男 先生 日にち：12/10(水) 午前中 3回目：町の保護指定樹木等を見て回ります。(場所は後日) 受講料：600円</p>	<p>⑩ハンドメイド教室(定員15名) 講師：下鶴 エミ 先生 日時：10/8、10/22、11/5 毎回水曜日 10時～12時 場所：中央公民館 受講料：600円 ご自宅のタンスに眠っている帯で、バッグなどの小物をつくります。</p>
<p>③健康太極拳教室(定員15名) 講師：飯干 キク子 先生 日時：10/10、10/24、11/7 毎回金曜日 10時～11時30分 場所：中央体育館サブコート 受講料：600円 ゆっくりと身体を動かす太極拳。深い腹式呼吸で長く息をして、長生きを目指しませんか？</p>	<p>⑦竹細工教室(定員10名) 講師：小川 鉄平 先生 日時：11/4、11/18、12/2 毎回火曜日 10時～12時 場所：中央体育館サブコート 受講料：600円 材料費：3000円 竹ひごの基本的な作り方を学んだあと、「四海波」のかご作りをします。竹細工体験型コースになります。</p>	<p>⑪手芸教室(定員15名) 講師：佐藤 淳子 先生 日時：10/7、10/21、11/4 毎回火曜日 10時～12時 場所：中央公民館 受講料：600円 材料費：500円 ワンコインでつくるぬいぐるみ教室。</p>
<p>④クラフトバンド教室(定員15名) 講師：田原 智恵子 先生 日時：10/23、10/30、11/6 毎回木曜日 10時～12時 場所：中央公民館 受講料：600円 材料費：3500円 クラフトバンド(紙バンド)でA4サイズのバッグをつくります。お出かけ用の手ごろなサイズです。</p>	<p>⑧ヨガ教室(定員12名) 講師：児玉 愛里 先生 日時：9/26、10/24、11/21 毎回金曜日 10時～11時30分 場所：中央公民館 受講料：600円 日頃がんばっている自分の心と身体にヨガで癒しと安らぎをプレゼントしませんか？初心者の方も安心してどうぞ！</p>	<p>⑫お菓子教室(定員10名) 講師：佐藤 なな絵 先生 日時：10/27(月) 10時～12時 場所：中央公民館 受講料：200円 材料費：1000円 作：マロンのオモニエール(クレープの巾着包み)</p>
		<p>⑬パン教室(定員8名) 講師：佐藤 ゆい 先生 日時：10/20(月) 10時～12時 場所：中央公民館 受講料：200円 材料費：500円 作：フライパンでつくるちぎりパン</p>

しょうゆを学ぶ 7/10 しょうゆ塾

岩戸小学校の6年生が、「一般社団法人プロフェッショナルをすべての学校に」による「企業のプロフェッショナルとすべての学校をつなごう」プロジェクトとして、キッコーマン株式会社の講師とオンラインで結び「しょうゆ塾～自分たちの郷土料理を考えよう～」を行いました。

塾では、しょうゆが使われている食べ物やしょうゆのつくり方、魅力などについて学びました。

しょうゆのおいしさには、5つの味(甘味、塩味、酸味、苦味、うま味)とともに300種ほどの香りから作られていることにはとても驚きでした。

児童らは、夏休みを利用してしょうゆを使った郷土料理を考え、次回(9月)の塾で講師に発表することになっています。



沖縄との繋がりを学ぶ 7/15 イサー交流の歴史

上野小学校の5・6年生が、正念寺の吉村順正住職と下野八幡大神社の興梠順彦司を講師に「イサー交流のきっかけになった沖縄との歴史学習」を行いました。

上野小学校では、姉妹都市交流事業として毎年、沖縄県豊見城市のジュニアリーダーが来校しイサー指導を行っています。

今年は、戦後80年を迎えるにあたり、第二次世界大戦での学童疎開がきっかけとなり続く、沖縄と高千穂の繋がりが歴史などについて、児童らは熱心に耳を傾けました。



いのちの大切さを学ぶ 7/2 いのちの教育出前授業

押方小学校で、みやざき動物愛護センターの職員を講師に「いのちの教育」出前授業を行いました。

授業では、動物たちが生活をしている場所をペット・家畜・野生動物の3つに分類。人と動物のかかわり方や約束ごとを学び、いのちについて考えました。

聴診器を使って自分の心臓の音を聞く体験では、生きているということを実感することで、祖先から現在、未来へとつながるいのちの大切さについて学びました。

「人と人が共生するには、お互いの違いやよさを認めること。まずは、自分のよさに気づき自己肯定感を深めることが大切である。その上で、他人のよさを伝えてあげることがその人の新たな気づきとなる。そして、自分を好きになれば周りの人を大切にすることができ、命を大切にすることができる」と教えられました。

